

(参考様式5)

平成21年度元気な地域づくり計画目標達成状況報告書

都道府県名	市町村名	地区名	計画期間	事業期間
三重県	紀北町	島勝浦	H17~H20	H17

1 施策ごとの評価

(1)ソフト

ア 施策の内容:都市住民と地域住民との交流を促進することができる地域づくり

イ 施策の実績

(コメント)

ウ 施策の効果

(コメント)

※ 施策の内容ごと、事業実施主体ごとに記載すること。

(2)ハード

ア 施策の内容:自然体験型イベントや研修、環境プログラムを実施する拠点を整備することにより、多くの地域及び都市住民、団体、企業等の積極的な交流を図り地域経済の活性化を図る。

イ 施策等の実績

(ア)実施計画達成状況

(以下の様式を参考にして記述する。なお、事項欄には、地域計画に掲げた指標を設定するに当たり、施設等の種類ごとに実施計画を設定している場合、また、地域計画に掲げた指標以外に数値目標がある場合、それらを記述すること。)

事業種類	事業内容	助成対象施設等	事業実施主体	管理主体
グリーン・ツーリズム	やすらぎ空間整備 都市農村交流促進施設	島勝浦体験型イベント 交流施設	紀北町	海山物産株式会社
事業量	事業着工年度	事業竣工年度	供用開始日	
校舎改築 1棟1,443m ²	平成17年度	平成17年度	平成18年5月3日	

事 項	単位	計画時 (16年度)	目標値 (20年度) A	達成状況		備考
				実績値 B	達成率(%) B/A	
都市農山漁村交流施設等における滞在者数(宿泊者数を除く)の増加率	人	0	650	904	139.08%	

調査年次における実績が計画未満である場合の理由及び改善策(目標年度の報告において達成状況が著しく低い場合は、要領の第5の4の(1)に基づき作成した改善計画及び指導等の状況について添付して報告すること。)

(イ)施設等の利用実績

施設等名(島勝浦体験型イベント交流施設)

年次	室名	事項	計画	月別利用実績												利用率
				4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
20 ふたまた しゅうす てんま (3室)	利用人数	650	0	49	73	290	358	98	9	15	0	4	0	8	904 (904)	139.08%

- (注) 1 事項欄には、地域計画とともに作成した利用計画において使用した指標を記述する。
 2 調査年度における実績が計画未満である場合は、下段に理由及び改善策について記述すること。
 3 目標年度の報告において実績が計画を大幅に下回る場合は、第5の4の(1)に基づき作成した改善計画及び指導等の状況について添付して報告すること。
 4 備考欄には、利用計画、利用実績それぞれの算出根拠を記載すること。
 5 都市農村交流を目的とする施設の場合は、「月別利用実績」欄の実績計の横に()書きで都市農村交流に関する実績を内数で記入し、利用率の算出は()書きの値を使用する。

ウ 施策の効果

(コメント)

施設改修により、来訪者にきれいでやすらぎのある空間を提供することができ、農山漁村地域においてスローライフを楽しむための拠点整備を行うことができた。

※ 施策の内容ごと、事業実施主体ごとに記載すること。

2 指標の達成状況に関する評価

	指標	目標値A	実績B	B/A	備考
必須	都市農山漁村交流施設等における滞在者数の増加	650	904	1.39	
地域	交流施設利用によるイベント等の実施回数の増加	5	7	1.40	
	交流施設利用によるイベント等の参加者数の増加	247	114	0.46	

(コメント) ※目標が未達成となった指標については、その理由を記載

イベントの実施回数においては、目標値を上回る結果を残すことができたが、参加者においてはイベント開催時のすべての施設宿泊者に参加してもらうことができず、目標値に達することができなかった。

3 目標の達成状況に関する評価

(コメント)

一部(参加数)においては、目標値をクリヤーすることはできなかったが、概ね満足できる結果となった。

4 総合評価

(コメント)

現状の状況に満足することなく、今以上の実績を継続して上げるように施設運営を行っていきたい、また今後の重点施策としては、団体客の積極的な獲得(誘客)を第1目標に掲げ努力していく。

(都道府県の意見)

(コメント)

指標として用いた施設における滞在者数の実績は、目標数値を大きく上回っており、事業における効果が上がっています。今後も今以上の実績を目指し、努力していただきたいと思います。ただし、一部(参加者数)は目標を達成できなかったので、原因を分析して、目標に向け改善をお願いしたいと考えます。